



第53号

発行所 茨城県立佐和高等学校
生徒会広報委員会〒312-0061 茨城県ひたちなか市大字稲田636-1
TEL (029) 285-1819

佐和高校新聞

第四面 生徒会インタビュー
第三面 部活動紹介
第二面 大学見学
第一面 クラスマッチ
修学旅行
お弁当特集

佐和高校クラスマッチ 2015



今年のクラスマッチは、高校生活最後のクラスマッチということで、三年生は体育から放課後の練習までこれまでにないくらいいい雰囲気が入っていました。一年生と二年生もそれに負けないくらい入っていました。どの種目においても、現役で部活動をやっている一年生と二年生の方が良く動けていて強かったのが印象的でした。毎年恒例である三年生の最後の門陣では、今まで外から門陣をみていたのですが、いざ自分が内に入ってみると、今までとはまったく違う景色が見られたとともに、自分も三年生になったのだという実感が湧きました。

(三年 太布 大仁)



結果発表

優 勝	準優勝	第3位
3-4	1-4	2-4

優 勝	準優勝	第3位
3-6	1-6	3-2

優 勝	準優勝	第3位
2-3	3-5	1-5
2-2		

優 勝	準優勝	第3位
3-6	2-6	1-2
2-3		

優 勝	準優勝	第3位
1-3	2-5	3-4
1-5	2-6	3-3
1-4	2-2	3-5

優 勝	準優勝	第3位
3-4	2-1	1-6
3-1		

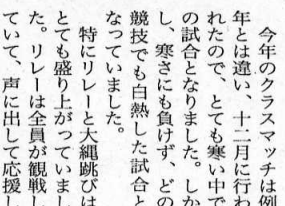
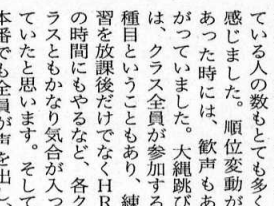
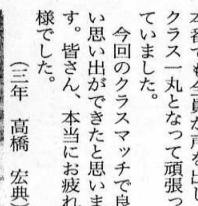
優 勝	準優勝	第3位
サンシロー	I♡大盛軒	突撃のB地区

優 勝	準優勝	第3位
さわたかへこ	クエッチ	ムシューズ

優 勝	準優勝	第3位
1-3	2-5	2-6

優 勝	準優勝	第3位
1-1	3-5	3-4

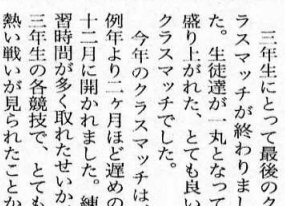
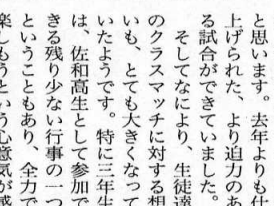
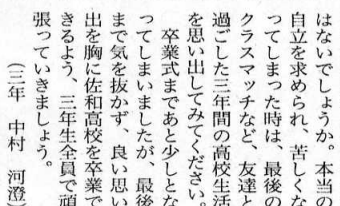
優 勝	準優勝	第3位
3-4	2-6	3-5



今年のクラスマッチは例年とは違い、十二月に行われたので、とても寒い中での試合となりました。しかし、寒さにも負けず、どの競技でも白熱した試合となっていました。

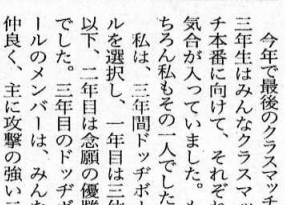
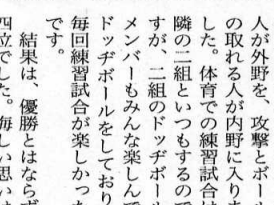
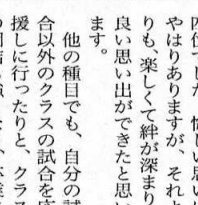
特にリレーと大縄跳びはとても盛り上がりがありました。リレーは全員が観戦していて、声を出して応援している人の数もとても多く感じました。順位変動があった時には、歓声もあがっていました。大縄跳びは、クラス全員が参加する種目ということもあり、練習を放課後だけでなくH.R.の時間にもやるなど、各クラスともかなり気合が入っていたと思います。そして本番でも全員が声を出し、クラス一丸となって頑張っていました。

(三年 高橋 宏典)



進路が着々と決まり、次のステップを踏み出そうとしている三年生も多いのではないのでしょうか。本当の自立を求められ、苦しくなってしまう時は、最後のクラスマッチなど、友達と過ごした三年間の高校生活を思い出してみてください。卒業式まであと少しとなつてしまいましたが、最後まで気を抜かず、良い思い出を胸に佐和高校を卒業できるよう、三年生全員で頑張っていきたいと思います。

(三年 中村 河澄)



今年最後のクラスマッチ、三年生はみんなクラスマッチ本番に向けて、それぞれ気合が入っていました。もちろん私もその一人でした。私は、三年間ドッジボールを選択し、一年目は三位以下、二年目は念願の優勝でした。三年目のドッジボールのメンバーは、みんな仲良く、主に攻撃の強い二人が外野を、攻撃とボールの取れる人が内野に入りました。体育での練習試合は隣の二組といつものですが、二組のドッジボールメンバーもみんな楽しんでドッジボールをしており、毎回練習試合が楽しかったです。

結果は、優勝とはならず四位でした。悔しい思いはやはりありますが、それよりも、楽しくて絆が深まり、良い思い出ができたと思います。

他の種目でも、自分の試合以外のクラスの試合を応援しに行ったりと、クラスの団結も強くなり、卒業に向けて、また良い思い出ができました。この思い出を糧に、この先の人生を歩みたいと思います。

(三年 後関 利央南)

(二年 照沼 みのり)

改めたらクラスTシャツを
 見てみると、クラスの個性
 が出ています。担任の先
 生の名前や顔が描かれてい
 たり、有名なメンバーや
 キャラクターを参考にした
 ものなどがありますね。見
 ていてとても楽しいもので
 すよね！

来年は、どのようなデザ
 インが登場してくることで
 しょう。楽しみですすね！

系Tシャツの答えは、順番
 に三組、五組、四組、一組、
 二組、六組でした。皆さん
 の予想はいかがでしたか？

(三年 杉山 友香)

日から二十五日まで三泊四日で沖繩へ行きました。自分にとって初の沖繩だったので、とても楽しい日々を過ごせました。初日は、首里城と国際通りに行きました。バスに乗って外の景色を見ていると沖繩らしいものがたくさんあり、移動中も楽しかったです。首里城はどういう物かは行くまでよく分かりませんでした。自分の知っている城とは全く違ったので驚きました。

所にあり、普通は行けな
した。監視塔は山を登った
ような所でした。建物には
コンクリートを通した跡
や弾の先端が残っていて、
太い柱の下半分がありません
でした。家に帰ってから
は戦争をしていた時の水筒
やお金、手紙などのとても
貴重な物をさわらせてもら
いました。そして戦争の時
の話をたくさん聞き、今の
沖縄からは全然想像のつか
ない状況だったんだと改め
て感じました。ご飯はソー
キソバ、ゴーヤチャンプル
など沖縄の料理を多く食べ

家に行きました。私たちがお世話になる家族と挨拶してお世話と、私たちは民泊でお世話とお話になったおじとおばあはとても良くしてくれて、おあが作ってくれた。お昼ご飯を食べてひと休みしたら、おじはすぐに車を走らせておじは色んな所へ連れていってくれました。海がよく見える所、夜景がきれいに見える所、あるときりがなくいたくさん素敵な場所に連れていってくれました。そして家に帰ると、おあが晩ご飯を用意して待っていてく

修学旅行から、戦争のこ
とや人との絆を新たに学び
ました。そして、二年生に
なるとして良い経験になったと
思います。

(二年 大内 香苗)

